

ふくしネットフェスタ実行委員会

部会長 堀内宗喜(障害当事者) 副部会長 原山晃平(ひかり学園) ー
ケアマネ連絡会 相談員 小林彩・木下香織
長野市障害福祉課担当者 綿貫威 運営委員会 綿貫好子(廣望会)

1、年間テーマ

みんなでいきるふくしのまちづくり

2、部会等の開催状況

日時		会場	人数 (人)	部会のテーマ	主な内容
月	日				
4	22	市役所		合同会議の後	執行部体制の確認・方向性の確認
5	7	市役所		執行部会	ステージ・アート・販売・芝生広場の係
6	5	市役所		執行部会	全体実行委員会に向けての確認事項
6	25	市役所		全体実行委員会	顔合わせ→担当係配置→係ごとに確認・
7	23	市役所		合同会議	委員長が現状報告
7	24	市役所		執行部会	係ごとの会議の進捗状況確認、課題検 討
8	6	市役所		執行部会	各係の現状確認及び全体像の把握
7~8月		各所		係別会議	各係
9	9	市役所		全体実行委員会	当日の打ち合わせ
10	1	市役所		執行部会	フェスタに向けて最終確認
10	6	市役所 芸術館		ふくしネット フェスタ	開催
10	28	桃の郷		反省会	良かった点・反省点の洗い出し

3、機関紙、冊子、アンケート調査・行事など報告書

- 5月：実行委員募集
- 6月：ステージ・販売・アート募集依頼文書配布
- 7月：ボランティア募集要項提出
- 9月：フェスタのポスター及びチラシ配布

4、活動について

(1) 主な活動

ふくしネットフェスタ 2019 の開催

- 〔 広 報 〕 ポスター・チラシ制作及び配布、広報活動、ボランティア募集
- 〔ステージ〕 発表団体への依頼・連絡調整、ステージ準備・当日準備進行
- 〔ア ー ト〕 アート出展者募集・連絡調整・作品管理、当日飾り付け・見回り
- 〔芝生広場〕 屋外でのイベントの募集・連絡調整、イベント備品調達
- 〔 販 売 〕 販売事業所への依頼・連絡調整、当日レイアウト作成・配置準備
- 〔 そ の 他 〕 ゆるキャラの依頼・回収・総括・返却

(2) 引き続き検討が必要とされる課題

- 開催時期
- 協力体制の確保
- 天候による配置判断基準
- 実行委員の連携について
- 広報箇所、広告サイズに関して
- 各部会のステージへの参加について
- アート作品の制作背景や想いの表現・伝達方法
- ゆるキャラの取り扱いについて
- フェスタの立ち位置について

(4) 部会の運営体制について

ふくしネットフェスタ 2019 実施にあたり執行部を行って大枠を決め、その決定・検討課題について全体実行委員会で話を詰めて承認を受ける形。執行部員は市内福祉事業者、ケアマネ、障害当事者、市担当者。第 1 回全体実行委員会の後は係ごとに分かれて会議を行い、その決定事項を執行部で持ち合って調整に当たる。第 2 回全体実行委員会で意識を揃えてフェスタに臨み、後日 反省会を行って継続事項・改善点を洗い出す。

5、総括（1 年間で振り返って）

- 開催場所が初めての長野市役所・長野市芸術館というチャレンジ
- 例年の開催地の ToiGo には無かった「芝生広場」を有効に活用してのイベント作り
- 講師なしでのフェスタ開催
- 長野市内のゆるキャラ 7 体を集めて「ゆるキャラ大集合」

令和元年度 事業報告

- 開催時間の大幅な短縮

以上、初めての試みの物が多数ある中、色々なことが功を奏して今までのふくしネットフェスタより来場者は多かった。大幅に形が変わったが、来年度以降の開催の大きな足がかりになるだろう。当日は強風という天候だったものの怪我人もなく無事に終えることができた。来年度は反省点を活かしてさらなる成功を目指したい。早めに行動することを心がけていたが、実行委員が集まれる期間が半年という短い間なのでどうしても忙しくなってしまったのは否めない。